

河川堤防の液状化対策に採用された相対攪拌大口径深層混合処理工法

## — KS-S・MIX 工法 —



施工数量	
改良径 (mm)	φ 1,600
施工本数 (本)	244
打設長 (m)	3.9～ 7.9
改良土量 (m³)	1,156.2
設計強度 (kN/m²)	250
改良対象土	砂質土
添加量 (kg/m³)	高炉B 110
水セメント比 W/C	100%

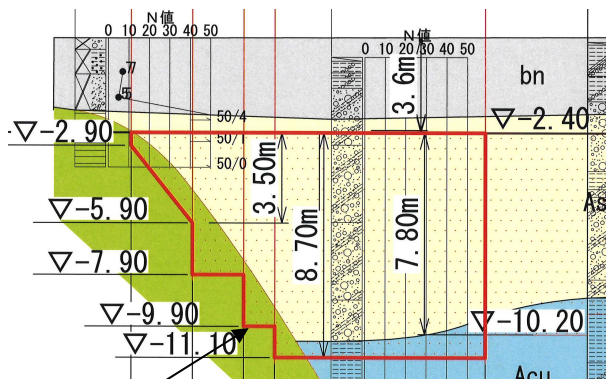
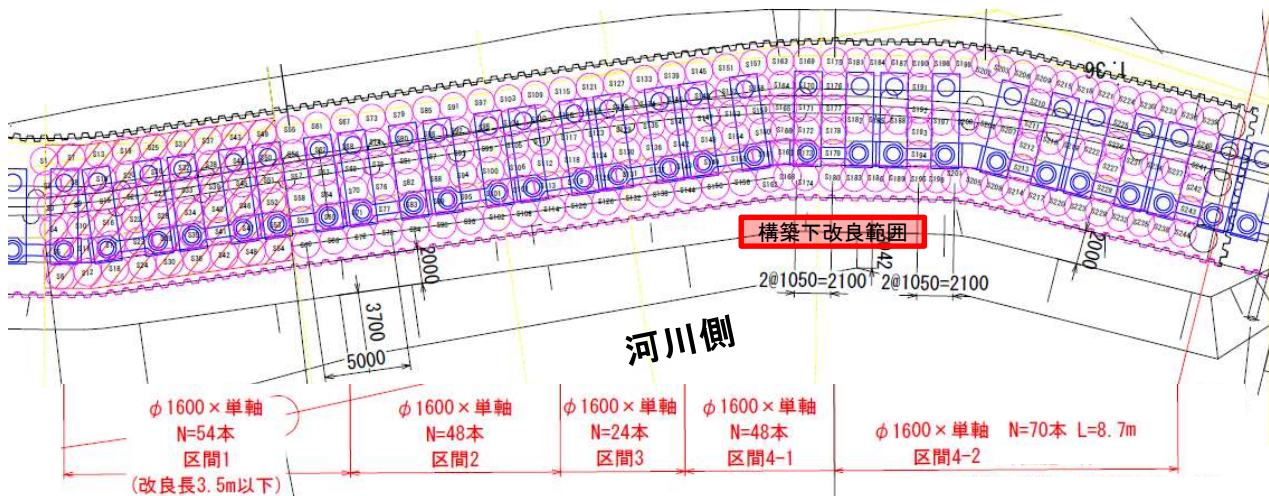
### ◎施工目的

河川堤防の液状化対策として、深層混合処理工法の大口径相対攪拌工法：KS-S・MIX工法(KS-Super・Mixing Method)が採用されました。

本工法は、地盤中にスラリー状のセメント系固化材を注入しながら土と固化材を機械的に混合攪拌し固化する地盤改良工法で、攪拌翼に外翼と内翼が正逆に回転する相対攪拌方式を用いることにより品質の高い改良体の造成を実現しました。



## 平面図



改良対象範囲

断面図



採取コア写真

